



社会福祉法人 熊本いのちの電話

KUMAMOTO INOCHINODENWA

通信 83号[事業報告] 2026年 夏号



“ししおどし”の音

アステル法律事務所 弁護士
福井 春菜

プロフィール

- ・アステル法律事務所 弁護士
- ・熊本県社会福祉審議会委員
- ・保育士資格保有
- ・熊本いのちの電話評議員

はじめに、このたびの地震で被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

昨年、評議員として、相談室のご様子や丁寧に整理・記録された膨大な相談資料を拝見するとともに、シフト調整や研修をどのように運営されているのか等についてご説明いただく機会を賜りました。ボランティアでありながら、年末年始を含む24時間・年中無休の相談体制を維持されているのは、相談員及びスタッフの皆様のたゆまぬご尽力の賜物であると、深い敬意の念を抱いた次第です。

私は弁護士として、日々、さまざまな問題を抱えた方々からご相談を受けています。

数十年前に比べれば弁護士に相談するハードルは随分と下がりましたが、それでも多くの方にとって、弁護士への相談・依頼は人生で一度あるかないかのことです。家族・親族間の相続や離婚、借金問題など、知人等に打ち明けにくい内容も多く、ご相談の最中に涙を流される方も少なくありません。こうした問題が原因で精神疾患を発症ないし悪化させてしまう方もおられます。私が関わった方が自死されたこともあり、もっと良い声かけや関わり方はなかったかと、今でも思い返すことがあります。

心の内側は、外からは見えません。先日も、明るく前向き

な性格に見えていた方が、事件終了に伴う最後の面談で「実は不安でいっぱいだった」と涙を流され、安堵の気持ちを吐露されました。そのとき改めて、人の心の中のコップがどれほど満水に近づいているのかは、外見だけでは決して分からないものだと痛感しました。

問題がいつどのように解決するのか分からず五里霧中の状態にある依頼者の方々に対し、私は、できる限り具体的な解決の道筋を示し、前向きな声かけを行うことで不安を軽減できればと思い対応しています。表情が明るくなった依頼者の方から感謝の言葉をいただいたとき、この仕事に携わっていてよかったと心から感じます。

しかし、私にできることは、あくまで法律の枠組みの中で担える、ほんの一部分にすぎません。

いのちの電話には、時に切迫した内容の相談も寄せられることと思いますが、その存在は、心の中であふれそうになっている水をそっと受け止め、静かに流してくれる“ししおどし”のような役割を果たしているのではないかと感じています。

水が受け流されるときに響く、あの何ともいえない音は、空気が澄み渡るような感覚をもたらし、心をふっと和らげてくれます。私はその音がとても好きです。

通信83号 目次

巻頭言	P1	開局記念会	P9
こどもの自殺予防	P2	決算・予算報告	P10
相談状況報告	P4	寄付感謝報告	P11
事業報告	P6	お知らせ	巻末
開講式	P8		



熊本いのちの電話
ホームページ

熊本いのちの電話は熊本ロータリークラブのご支援によって活動を始めました。現在も継続してご支援をいただいています。

相談電話 096・353・4343

大人が気づき、 こどものSOSを受け止めるには



NPO 法人優里の会
理事長

黒田 信子

【はじめに】

6月の熊日新聞の記事で、「こども白書」は、2025年の小中高生の自殺者が過去最高の538人で、「極めて深刻な現実」、「総力を挙げて対策を推進する」としています。国は「SOSを発しているこどもたちを、確実に支援に繋げる体制を整える」としています。また7月にこども家庭庁は、「防ぐことができたかもしれない命がこれだけ失われている事実を極めて重く受け止める」と述べています。

このようなことが起きないように、こどもの変化やサイン、こどもの思いをどのように受け止めたらよいのか、これまで経験してきたことを、皆さんにお伝えし少しでも参考になればと思います。

【自己紹介】

児童福祉の仕事をして、36年目になります。児童相談所で児童福祉司として、福祉事務所で生活保護のケースワーカーとして、またスクールソーシャルワーカーとして相談を受けてきました。こどものことで相談に来られても、保護者の生きづらさや悩

み、親子の会話が出来ない等の訴えもあり、家族全体を考えて対応してきました。

現在はNPO法人優里の会で、こどもや家族への支援を行っています。社会には、実親と暮らせないこどもがいます。そんなこどもを育てる里親さんの支援を行う里親支援センターとして、こどもの成長・自立に取り組んでいます。

【いろいろな家族やこどもと出会って 考えたこと】

○こどもとのコミュニケーションはさまざま

15歳の女子、学校で体調不良を訴え保健室利用が多いこどもでした。複雑な家族状況で、家事や弟妹の世話をし、家庭内で頼りにされていました。こどもの話を聴こうと面接をしましたが、目を合わせず、尋ねたことに首を縦か横に振るだけでした。困ったときはメールでも電話でもいいよと、アドレスを交換しました。その日の夕方、メールが届きました。「今日は話を聴いてくれてありがとうございます。」驚き、すぐに返信しました。「体調が悪かったのに、話を聴かせてくれてありがとう。」そこからメールのやり取りが始まり、本人の悩みや家族への思いを知ることができました。

ある不登校になったこどもは、何も聞かずに一緒にビーズをつないでアクセサリーを作りました。

「次はいつ来る」と待ってくれるようになり、友達関係の悩みを話す中で、自分で将来の進路を決めて進み始めました。

大人が考えるコミュニケーションではなく、こどもが選ぶコミュニケーションから始めることが

大事だと思います。大人もこどもも、コミュニケーションの取り方は様々です。最近は、対面で話すより、メールやSNSで心を打ち明けることを選ぶこどもも多くなりました。ぽつぽつと話すこどもも、黙って話すのを聞いておいて欲しいこども、横にいて一緒に何かをしたいこども、一人一人違います。こどもがどのようなコミュニケーションを選ぶのか、決めるのはこどもです。

それを見つけるのは大人の仕事だと思います。

○黙っていなくなったこどもたち

ある日突然、一人の男の子が命を絶ちました。友人は、なぜ私に話してくれなかったのか、私は彼の悩みに気付けなかった、その日一緒にいたのに、私は役に立たなかったと、自分を責めました。

夕食は家族と一緒に食べ、朝から起きてこない部屋をのぞいた家族が、女の子が亡くなっているのを見つけました。家族は原因を探して、自分を責め周りを責めました。亡くなられた後、そういえばいつもとちょっと様子が違っていたとか、みんなに「サヨナラ」とメールが届いたが、サヨナラの意味はそうだったのかとか、小さなサインに思い当たったことがあります。こどもは家族に気を使い、悩みを見せないように振舞うことがあります。

こどもの自殺という場に立ち合い、家族、周りの友達、教員等の様子を見て、ひとりのこどもが周りに与えた影響と存在の大きさを、強く感じました。

残ったこども達には、臨床心理士等が寄り添いますが、関わっていた大人にも配慮が必要です。先生方一人一人と話をしました。不眠や食欲不振だけでなく、過去のいろいろな体験を思い出して立ち直れないと言われる方もいました。校門の前に来ると足が動かなくなった先生もいました。先生にも家族にも、寄り添ってくれる人が必要だと思います。

孤立している人だけではなく、仲間がいて家族がいても、命を絶つこどももいます。そんなこどもが一人でもいなくなるように、周りの人たちの気づきや対応がとても大切です。そしてこどもの様子で、気になったときは、ひとりで抱え込まないことが大切です。医療が必要な状況かもしれません。まず周りに相談し、専門機関を利用することは、こどもも家族も救うことになります。

【まとめ】

人は人と関わって生きていきます。人との関係性の中で、お互いに影響を与えています。自分の生き方を決めるのは自分自身ですが、その決定は相手の人生にも影響します。

こどもには、あなたは周りの人の人生に影響を与える大切な存在であることを伝えたいです。

あなたは私にとっても家族にとっても大切な人、そのメッセージを出し続けたいと思います。

9月自殺予防週間 いのちの電話 一週間フリーダイヤル

夏休み明けから9月にかけては、学校生活や進路、人間関係への不安などから、若い世代の心身の不調が表れやすい時期とされています。

ひとりで抱えなくて大丈夫。話したいことがまとまっていなくても、うまく言葉にならなくても大丈夫。あなたの気持ちを大切に受け止めます。

周囲の方の声かけも大切です。悩みを抱えている方がお近くにおられましたら、「あなたは大切な存在だよ」という思いとともに、このフリーダイヤルをご案内ください。

日時 9月10日(木) 午前8時～9月17日(木) 午前8時(24時間)
フリーダイヤル 0120-783-556 (通話無料)

自殺予防
いのちの電話
2026

9月10日8:00～9月17日8:00
自殺予防週間にあわせて実施

あなたに
そっとよりそう。



無料、匿名で相談できます
0120-783-556

いのちの電話 2026 いのちの電話 自殺予防週間にあわせて実施

2025年度 熊本いのちの電話の相談状況

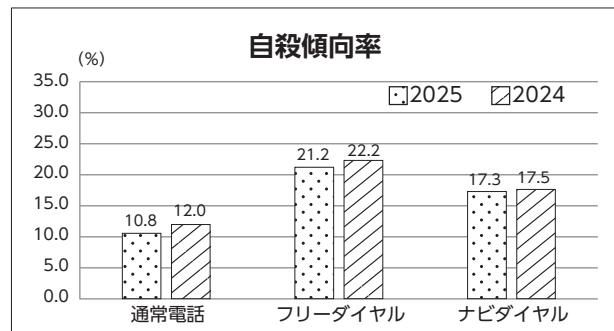
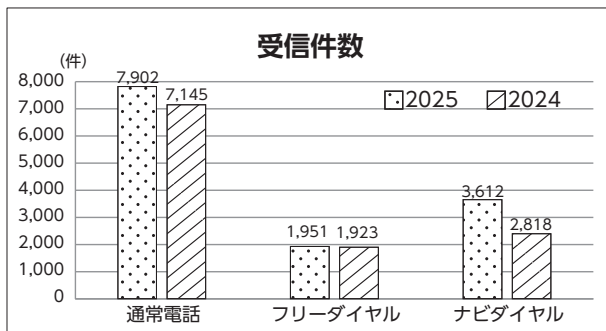
1. 概況

2025年度の相談件数は、相談員数増加に伴い、13,465件となり前年度の11,886件から1,579件（13.3%）増加した。特に男性は7,553件と1,290件（20.6%）増加し、全体の増加を大きく占めた。女性も5,851件で271件（4.9%）増加している。自殺傾向件数は1,896件で120件（6.8%）増加した。男性は908件（4.6%増）、女性は980件（8.3%増）となり、女性の増加が目立つ。自殺傾向率は全体で14.1%と0.8ポイント低下し、男性も1.9ポイント低下したが、女性は16.7%と0.5ポイント上昇した。女性の自殺傾向を含む深刻な相談が増えており、引き続き丁寧な対応が求められる。尚2023年度から「その他」の分類を始めたが、件数が少ないため男女別グラフなどでは掲載を省いている。

かけ手	相談件数				自殺傾向件数				自殺傾向率(%)		
	2025年	2024年	増減数	増減率(%)	2025年	2024年	増減数	増減率(%)	2025年	2024年	増減
合 計	13,465	11,886	1,579	13.3	1,896	1,776	120	6.8	14.1	14.9	-0.8
男 性	7,553	6,263	1,290	20.6	908	868	40	4.6	12.0	13.9	-1.9
女 性	5,851	5,580	271	4.9	980	905	75	8.3	16.7	16.2	0.5
その他	61	43	18	41.9	8	3	5	166.7	13.1	7.0	6.1

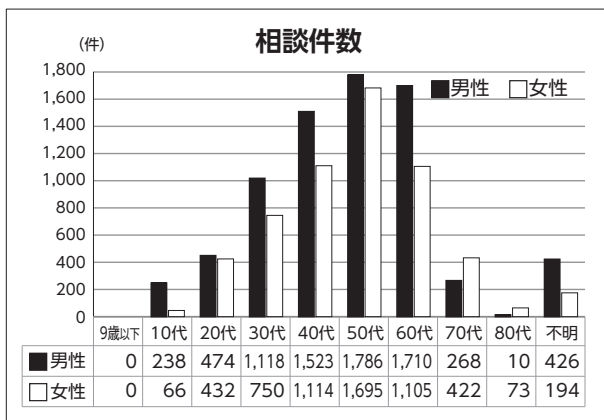
2025年度：2025年4月1日～2026年3月31日受付分 2024年度：2024年4月1日～2025年3月31日受付分

2. 受信回線別状況

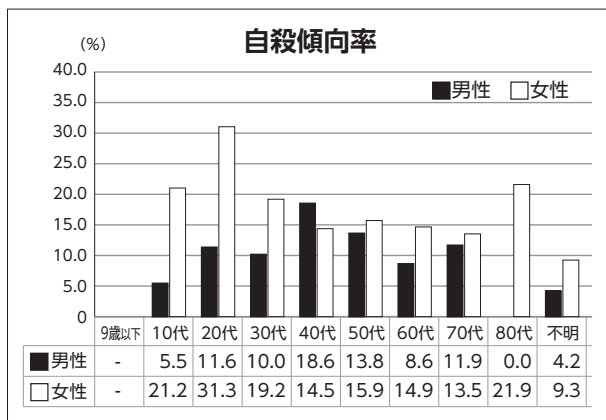


受付件数が前年より増加し、特にナビダイヤルの利用が大きく伸びている。相談者の利用手段が多様化していることがうかがえる。自殺傾向率はフリーダイヤルが最も高く、次いでナビダイヤルとなっており、前年度と同様の傾向となっている。受付件数の増加を加味すると深刻な悩みを抱える相談は依然として多い状況といえる。

3. 年代・男女別相談状況

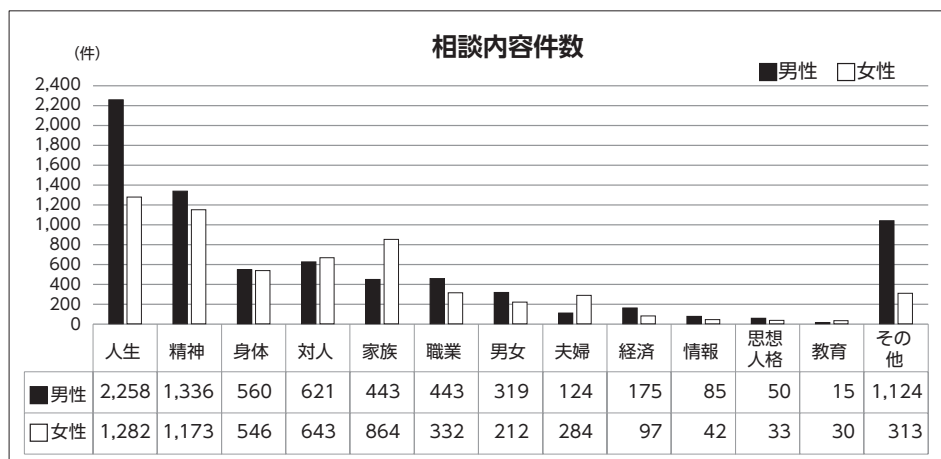


年代別相談件数では、50代が最も多く、次いで60代、40代となっており、中高年層からの相談が全体の大きな割合を占めている。男女別では、男性の相談件数が多い状況で、特に40代～60代の相談が多く、女性では50代を中心に幅広い年代から相談が寄せられている。また、10代から20代の若年層の相談も1,200件を越え、若年層への電話相談の周知も引き続き重要と考えられる。



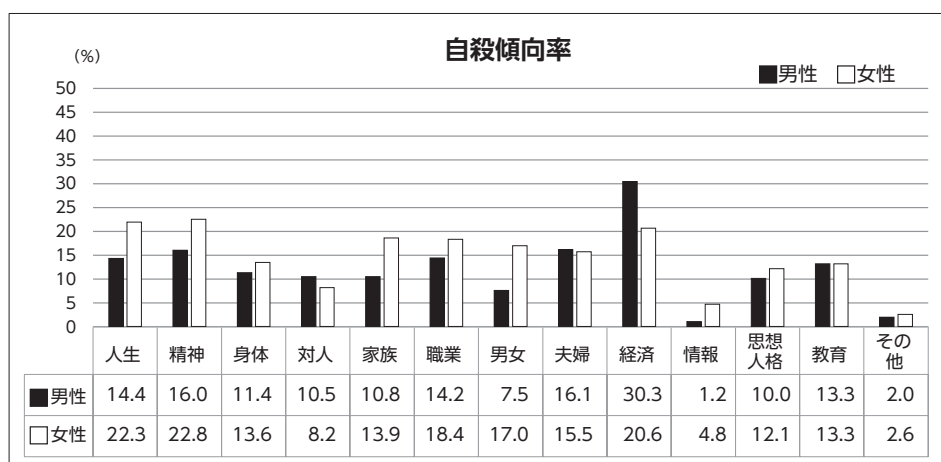
自殺傾向率は、女性が多く年代で男性を上回っており、特に20代、10代、80代以上で高い割合を示している。男性では40代が最も高く、50代、70代も比較的高い傾向にある。相談件数では中高年層が多い一方、自殺傾向率では若年女性や一部の年代で深刻な相談の割合が高くなっている。

4. 相談内容の男女別件数



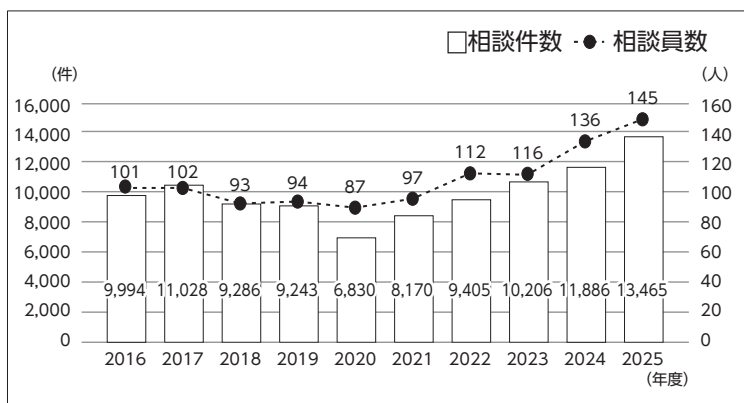
相談内容で最も多いのは「人生」で、男性、女性共に全体の中で最も大きな割合を占めている。次いで「精神」に関する相談が多く、心の悩みを抱える相談が多く寄せられている。男女別では、男性は「人生」・「精神」・「対人」・「身体」などに関する相談が多く、女性は「人生」・「精神」に加え、「家族」、「対人」、「夫婦」に関する相談が男性より多い傾向が見られる。また、経済的な悩みは男性からの相談が多く、性別によって抱える問題の特徴の違いが表れているとも言える。

5. 相談内容の自殺傾向率



相談内容別自殺傾向率を見ると、相談件数の多い「人生」や「精神」に関する相談では、自殺傾向率が比較的高く、特に女性では「精神」「人生」で22%を超えている。男性では「経済」に関する相談が30%以上と最も高く、経済的な問題が深刻な悩みにつながっている状況がうかがえる。また、女性では「職業」「男女」などの相談でも高い割合が見られる。相談内容によって自殺傾向の現れ方に違いがある。

6. 10年間の相談員数と相談件数の推移



10年間の推移を見ると、相談件数は年度による増減はあるものの、長期的には増加傾向にある。2020年度には新型コロナウイルス感染拡大の影響などもあり6,830件まで減少したが、その後は再び増加し、2025年度には13,465件と過去10年間で最も多い件数となった。相談員数も2016年度の101人から2025年度には145人へ増加しており、相談体制の強化が図られている。今後も安定した相談体制を維持するため、継続的な相談員の確保と育成が重要となっている。

7. インターネット相談

2025年の全国での相談件数は2,089件（男性652件、女性1,349件、その他88件）となっており、相談員増加も一因と考えられるが、前年の1,059件からほぼ倍増している。特に女性からの相談は2倍以上増加している。また、10代20代の若年世代の利用件数が顕著に増加している。熊本では6名の相談員が、電話活動と両立しつつ年間42件の返信をした。

社会福祉法人 熊本いのちの電話

2025年度 事業報告 (2025年4月～2026年3月)

1. 電話相談活動

- (1) 熊本いのちの電話 (2025年4月～2026年3月)
総受信件数 13465件 (総受信時間 7750時間)
自殺傾向件数 1896件 (自殺傾向率 14.1%)
- (2) 受信体制(2025年度始)
実稼働人数 145名 (認定相談員 116名、41期研修生 29名)
休務者数 18名
- (3) フリーダイヤル自殺予防いのちの電話
毎月10日(2025年9月・2026年3月FD含む)
午前8時～24時間 571件 (受信時間 307時間)
毎日フリーダイヤル 18時～21時 1380件 (受信時間 718時間)
- (4) インターネット相談：
熊本対応件数 42件、相談員6名



電話相談受信風景



養成講座事前説明会



42期開講式



第40回開局記念会



40周年記念講演会

2. 研修活動

- (1) 第42期 電話相談員養成講座
場所 熊本YMCA本館
①開講式 2025年5月13日 23名
②前期 2025年5月13日～9月16日
③後期 2025年9月30日～2026年3月17日
- (2) 第41期生 スーパービジョン(2年目研修)
期間 2025年4月～2026年3月(月2回電話当番担当、月1回SV研修)
人数 28名(男性5名、女性23名)4班構成で実施
- (3) 継続研修(第1期生～第39期生)
各曜日班(12班編成)毎月1回実施 109名
- (4) 全体研修
①第1回 2025年6月29日(日) 13:30～17:00
テーマ:「死なないで」と伝えるために(自死遺族の立場から)
講師:堤弘雄氏
会場:熊本市市民会館大会議室 参加者:123名
②第2回 2025年11月2日(日) 14:00～16:30
テーマ:「傷ついた相談員のケアとレジリエンス」
講師:加藤博仁氏
会場:熊本市市民会館大会議室 参加者:116名
- (5) 相談員会企画研修
社会資源探訪 2026年3月10日(火) 10:00～11:30
テーマ:相談員交流活動(案内ガイド付きで熊本城探訪)
会場:熊本城 参加者:32名
- (6) 40周年記念企画
①開局40周年記念講演会 池田幸藏氏
2025年6月29日(日) 11:00～12:00
②熊本いのちの電話40周年記念誌作成 400部

3. 相談員募集活動

- (1) 第43期電話相談員養成講座受講生募集活動
○熊本市政だよりはじめ、31市町村の広報誌に募集案内の掲載
○熊本県・熊本市記者クラブへの広報
○ホームページ、SNS、マスコミ、事前説明会での周知活動
○SNS広告を活用した相談員募集
- (2) 第43期生電話相談員養成講座募集条件及び結果
①募集計画人数 40名
②応募条件 20歳以上70歳以下
③受講料 前期10,000円、後期12,000円(一泊研修費別)
④応募者数 12名
⑤受講者数 11名(開講時)

4. 啓発・広報活動

- (1) 熊本いのちの電話開局40周年記念公演
24thチャリティサマーコンサート
日 時：2025年8月17日(日) 14:00～16:30
会 場：くまもと森都心プラザ5F プラザホール
参加者：653名
監 修：中村花誠
出 演：舞踊団花童&はつ喜/花喜楽/花と誠の会/本條流秀美会/ORANGE
山鹿こどもおこと教室/公益財団公認熊本県吟剣詩舞道総連盟
フルートアンサンブル'90&シリクス
- (2) 広報誌「通信」発行 年間2回
・夏号・・・通信81号 1,500部
・春号・・・通信82号 1,500部
- (3) SNS等オンライン情報の拡大・最新化
・熊本いのちの電話公式HP・SNS運用の継続
ホームページ更新 16回
Facebook 24回投稿 イベントページ 2回開設
フォロワー517名 (2024年429名)
Instagram 39回投稿 フォロワー184名 (2024年110名)
- (4) 広報用ノベルティの活用
いのちの電話名入りクリアファイル2500部作製
・事前説明会、来訪者、自殺予防公開講演会参加者等へ配布
・寄付依頼訪問先、チャリティ公演にて配布



第24回チャリティ公演



一泊研修

5. 運営資金確保活動

- (1) 資金サポート会員
賛助会員 153万円 (2024年度 116万円)
維持会員 267万円 (2024年度 264万円)
- (2) 募金式自動販売機
自販機収入額 141万円 (2024年度 130万円)
- (3) イオングループの黄色いレシートによる募金
イオン熊本店 (嘉島) 3万円 (2024年度4万円)
- (4) 共同募金(25万円)、善意銀行(6万円)
- (5) ふるさとくまもと応援寄附金 57万(2024年度37万円)
- (6) チャリティ公演からの支援金(168万円)



赤い羽根共同募金配分交付式

6. 各種会議等

- (1) 役員会
 - ① 第76回理事会
2025年6月2日 熊本YMCA本館
2024年度事業報告、決算報告
 - ② 第56回評議員会
6月23日 熊本YMCA本館
2024年度事業報告、決算報告、理事・監事選任
 - ③ 第77回理事会
2025年6月23日 熊本YMCA本館
新理事長選任
 - ④ 第78回理事会
2025年8月12日 書面会議
遺贈について
 - ⑤ 第79回理事会
2026年3月5日 KIND会館4F
2026年度事業計画、予算
- (2) 日本いのちの電話連盟
 - ① 定期社員総会 (ハイブリッド方式)
6月21日 2025年度事業計画、予算
2024年度事業報告、決算
 - ② 連盟主催 事務局長会議 (ハイブリッド方式)
10月7日 当面の課題について
 - ③ 連盟主催 インターネット相談事業委員会 (オンライン)
8月4日 インターネット相談ガイドラインについて
 - ④ 連盟主催 九州・沖縄ブロック会議 グランデはがくれ
2026年1月24日 第39回いのちの電話相談員全国研修会について



自殺予防公開講演会



第79回理事会

第43期電話相談員養成講座 開講式



5月12日、熊本いのちの電話では第43期電話相談員養成講座の開講式を開催し、受講生10名（うち2名欠席）が参加しました。

理事長から受講生へ、自身の心身の健康を大切にすることや、多くの支援に支えられて活動が成り立っていること、地域とともにより良い社会づくりを目指したいとの思いが伝えられました。また、研修委員長からは、若い世代の自死の現状に触れながら、苦しみを抱える方々に寄り添う姿勢で学んでほしいことや、同期の仲間とのつながりを大切にしてほしいとのメッセージが贈られました。

開講式後には、第1回講座「いのちの電話の歴史と現状」が行われ、受講生は熱心に受講しました。本講座は赤い羽根共同募金の助成を一部受けて実施しています。

赤い羽根共同募金



受講生の声

A.Hさん

以前より、ボランティア活動を通じ社会貢献したい気持ちがありました。

様々なボランティアの中でも、「いのちの電話」は現代社会において重要な役割を果たしていること、また「いのちの電話」の相談員が、その活動を第一線で支える存在であることを知り、一助となれるよう相談員を目指す決断をしました。

日常生活上の人間関係も大事にしながら、コミュニケーション力を養い、視野を広げ、自己成長につながることを期待し、前向きに取り組んでいきたいと思います。



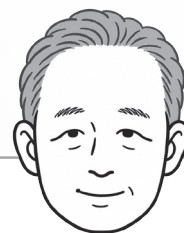
受講生の声

T.Tさん

今から20数年前「いのちの電話」のことを聞きました。

今年、再雇用定年を機にこれからの人生を他者のために生かそうと思い、決断しました。ギリギリの年齢からのスタートです。

まだ受講が始まったばかりですが、先生方の教えを素直に受けとめ私なりにできるだけ、これからの人生を「よりよく生きる」ために、どう考え、どう対応していかなければならないかを勉強させていただきます。よろしくお願いいたします。



熊本いのちの電話開局41周年記念会 および 第41期生認定式

梅雨の晴れ間となった6月28日（日）、くまもと県民交流館パレアホールにおいて、熊本いのちの電話開局41周年記念会および第41期生認定式を開催し、124名が参加しました。午後には全体研修会も実地されました。

認定式では、光永理事長が、全国の仲間とのつながりや若年層を取り巻く現状に触れながら、日頃から活動を支える相談員へ感謝と激励の言葉を贈りました。

また研修委員長からは労いと活動継承への

願いが伝えられました。続いて認定式では、新たに29名が認定相談員（40期生2名41期生27名）となり、代表してWさんがこれからの活動への抱負を述べられ、相談員会会長からエールが送られました。午後の全体研修会では、相談活動における課題について参加者同士で意見を交わしながら理解を深め、より良い相談活動につなげるための考察を深めました。



認定者のことば

【T・Nさん】

「これだ!」と活動に飛び込んで早2年、その選択は間違っていなかったと確信しています。これまでご指導いただいた先生方、事務局の皆様には感謝しかありません。

「健全な精神は健全なる身体に宿る」と言います。無理をせず、日頃の体調管理を徹底することが、活動を長く続けるコツだと考えています。

「私は何のためにここに居るのか?」これからも自分自身に問い続け、一步一步誠実に活動に励んでまいります。



認定者のことば

【K・Uさん】

2024年5月7日、素敵な41期生との出会いがあり、それから2年の間、多くの方々の温かいご指導、ご支援のお陰で、相談員として認定して頂くことができました。心より感謝申し上げます。恩返しのためで始めた活動ですが、これまで座学、研修、実践等全ての「いのち」の活動から、また、私は育てて頂いています。

「今日はあなたと話せてよかった。ありがとう。」と目に見えない相手と声と心が繋がれるよう精進出来たら幸いです。今後ともよろしくお願い致します。



表1

資金収支計算書

2025年度予算・決算 (自)2025年4月1日 (至)2026年3月31日
2026年度予算 (自)2026年4月1日 (至)2027年3月31日

(単位:円)

勘定科目	2025年度			2026年度
	予算	決算	差異	予算
事業活動による収支				
事業活動収入	11,954,000	14,778,903	△2,824,903	11,425,000
事業活動支出	9,322,000	8,477,040	844,960	11,003,700
事業活動資金収支差額	2,632,000	6,301,863	△3,669,863	421,300
設備整備等による収支				
設備整備等収入	0	0	0	0
設備整備等支出	0	0	0	0
設備整備等資金収支差額	0	0	0	0
その他の活動による収支				
その他の活動収入	0	0	0	0
その他の活動支出	400,000	396,000	4,000	396,000
その他の活動資金収支差額	△400,000	△396,000	△4,000	△396,000
当期資金収支差額合計	2,232,000	5,905,863	△3,673,863	25,300
前期末支払資金残高	31,492,550	31,492,550	0	37,398,413
当期末支払資金残高	33,724,550	37,398,413	△3,673,863	37,423,713

表2

事業活動計算書

(自)2025年4月1日 (至)2026年3月31日

(単位:円)

勘定科目		2025年度決算	2024年度決算
サービス活動収益	維持会費収益	2,678,381	2,647,099
	賛助会費収益	1,530,000	1,160,550
	講習受講料収益	591,000	1,362,000
	事業収益	1,680,910	1,205,629
	共同募金会収益	250,000	200,000
	善意銀行収益	60,000	60,000
	補助金収益	4,572,000	4,770,000
	自販機寄付収益	1,419,708	1,370,302
	連盟事業収益	1,770,856	1,624,700
	その他の収益	160,271	172,670
サービス活動収益計		14,713,126	14,572,950
サービス活動費用	人件費	3,792,815	4,154,682
	事業費	1,734,419	2,638,938
	事務費	2,949,806	3,408,078
	減価償却費	1,730,366	1,782,091
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△782,593	△890,887
	サービス活動費用計	9,424,813	11,092,902
サービス活動増減差額		5,288,313	3,480,048
受取利息		65,777	11,241
経常増減差額		5,354,090	3,491,289
特別増減の部	施設整備等補助金収益	0	3,060,000
	固定資産処分損	0	1
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	3,060,000
当期活動増減差額		5,354,090	3,491,288
前期繰越活動増減差額		36,000,287	32,508,999
当期末繰越活動増減差額		41,354,377	36,000,287
次期繰越活動増減差額		41,354,377	36,000,287

「2026年度予算」(表1) は2026年3月5日の理事会において決定、「2025年度決算」(表1、表2、表3) は2026年6月17日の評議員会において承認されました。

表3

貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			
	当年度末	前年度末	増減
流動資産	38,043,509	32,741,363	5,302,146
現金預金	37,215,585	32,741,363	4,474,222
前払費用	77,050	0	77,050
仮払金	128,874	0	128,874
未収補助金	622,000	0	622,000
固定資産	37,613,755	38,948,121	△1,334,366
基本財産	19,572,000	19,968,000	△396,000
土地	7,000,000	7,000,000	0
建物	11,572,000	11,968,000	△396,000
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	0
その他の固定資産	18,041,755	18,980,121	△938,366
器具及び備品	4,078,703	5,393,269	△1,314,566
ソフトウェア	0	19,800	△19,800
敷金	35,000	35,000	0
建物減価償却引当積立資産	10,428,052	10,032,052	396,000
減価償却引当積立資産	2,500,000	2,500,000	0
土地取得費用積立資産	1,000,000	1,000,000	0
資産の部合計	75,657,264	71,689,484	3,967,780

負債の部			
	当年度末	前年度末	増減
流動負債	645,096	1,248,813	△603,717
事業未払金	549,973	1,233,210	△683,237
預り金	5,123	15,603	△10,480
前受金	90,000	0	90,000
固定負債	0	0	0
負債の部合計	645,096	1,248,813	△603,717
純資産の部			
基本金	30,000,000	30,000,000	0
国庫補助金等特別積立金	2,657,791	3,440,384	△782,593
その他の積立金	1,000,000	1,000,000	0
土地取得費用積立金	1,000,000	1,000,000	0
次期繰越活動増減差額	41,354,377	36,000,287	5,354,090
(うち当期活動増減差額)	(5,354,090)	(3,491,288)	(1,862,802)
純資産の部合計	75,012,168	70,440,671	4,571,497
負債及び純資産の部合計	75,657,264	71,689,484	3,967,780

《脚注》減価償却費の累計額 24,008,323円

熊本のいのちの電話 感謝報告

ご支援をいただきありがとうございました。

2026年3月1日～7月31日 までに確認出来た方

法人・団体の部

(敬称略・順不同)

阿蘇医療センター甲斐 豊 (株)NTF 福田 政博 (株)大橋時計店 大橋 瑠里 九州電機工業(株) 江頭 義人 熊本e企画 湯澤 一成 熊本企業開発(株) 西尾 英美 熊本YMCA	(株)コスギ不動産ホールディングス 小杉 周司 サザンリンク(株) 三宅 聡 福) 泗水福祉会 齋藤雄二郎 生命保険協会熊本県協会 弁) 大知 田中 俊夫 (株)たしろ住設 田代 貴久 東亜シルク(株) 長野 和男	東京エレクトロン九州(株) 他社員一同 佛巖寺 まつばせレディースクリニック 村本 順一 三原労務管理事務所 三原 裕樹 宮崎公認会計士・税理士事務所 宮崎 拓郎	山崎菅原神社 ゆうかり調剤薬局 高井 正照 有斐総合法律事務所 井上 陽介 YMCAチャリティゴルフ会 吉本 寛治
---	---	--	---

個人の部

(敬称略・順不同)

赤星 敦 青木 悟 青山 定聖 秋吉 睦 足立 國功 安部 真一 有馬 修二 有吉 利幸	伊豆 英一 板井 次男 伊藤勢津子 伊藤真太郎 稲尾 貞臣 井上 新 猪本 耀子 内田 直美	江崎 啓子 悦 正治 尾崎 元昭 小路島正臣 小田 博昭 小山 照映 柏尾 敬秀 片岡 隆治	金子 義勝 河村邦比児 神崎 芳郎 北里美知子 木下 修 木村美由紀 郡山 和代 古賀 秀子	小杉 康之 後藤 秀昭 斉藤 登 境 正子 坂田 憲二 城崎龍太郎 高杉ノリ子 竹下 精一	田中 信義 中村 孝彦 成松 眞 西尾 京子 早川 洋一 林 修子 藤井 輝彰 本田 節子	本田 重寿 松岡 泰輔 松藤 英一 松本 慎介 水谷 潤 溝田 武人 宮部 一郎 宮本 進夫	村山 伸樹 森本 耕司 吉田 由里 吉村圭四郎 米澤 和彦 米光 宏 和田 全浩	(匿名:9名)
---	---	---	---	--	--	---	--	---------

このほか、切手、お茶、コーヒー、お菓子等のご提供がありました。心から感謝申し上げます。

募金式自販機寄付

募金式自動販売機設置にご協力いただいている方々

(敬称略・順不同)

ウェルフェアホームゆたか事業所 APパーク桜町 おおつかの郷 大津陣内メディケアセンター 菊陽レディースクリニック 北熊本乗馬クラブ 九州看護福祉大学 九州電機工業(株) 九州中央リハビリテーション学院 九州ルーテル学院 (株)九電工	熊本学園大学 熊本県医師会館 熊本放送(RKK) 熊本保健科学大学 熊本YMCA 桑原クリニック KMパイオロジクス(株) (医)孔子会 孔子の里 金剛(株) (株)佐藤産業 (株)SYSKEN	(医)寿量会 熊本機能病院 (福)愛隣会 春光園 崇城大学慶賓館 大東商事(株) 建吉観光土地(株) (株)建吉組 (医)寺尾会 寺尾病院 (医)聖公会 中村整形外科 (株)南星機械 (株)Denzai (特非)花織部	ハヤカワスポーツ ヒロ・デザイン専門学校 (医)愛育会 福田病院 不二高圧コンクリート(株) ホテルサン人吉 松尾建設(株) まつばせレディースクリニック 御船町 (株)ミヤムラ 湯前町 (福)啓明会 苓山寮
---	---	---	--

サントリービバレッジサービス(株)、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、(株)伊藤園の3社のご協力を頂き、自販機によるご寄付の仕組みを準備しております。
各自販機設置者様のご支援と上記3社のご協力に感謝申し上げます。

ふるさとくまもと応援寄付金

(2026年6月までに県から通知が届いた方)

匿名:2名

SoftBank つながる募金

赤星 敦 / 榎 政彦
野田 浩幸 / 匿名:4名



シャッターチャンス



東京エレクトロン九州(株)
右 常務執行役員 伊藤和彦様



熊本YMCA
右 総主事 伊藤真太郎様

黄色いレシート キャンペーン報告

2026年4月12日、イオンホールにて
2025年度分のギフトカード¥37,400を
いただき、スリッパや除菌シートなど館内
使用の消耗品を購入しました。レシート
を投函くださった方々とイオン九州さまへ
心より感謝申し上げます。



社会福祉法人 熊本いのちの電話

2026年度 役員名簿

2026年(令和8年)6月1日現在

役 職	氏 名	勤務先・職業	役 職	氏 名	勤務先・職業
理事長	光永 尚生	九州ルーテル学院 学院長	評議員	井原 宏	熊本トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長
理 事	福田 稠	社会医療法人愛育会 理事長	評議員	藤瀬 昇	医学博士(医師)熊本県精神保健福祉センター 所長
理 事	赤星 敦	(株)SYSKEN 顧問	評議員	荒木めぐみ	アスライズ社会保険労務士事務所 所長/労働者福祉組合 会長
理 事	池田 幸藏	不動産・損害保険池田事務所 代表/熊本いのちの電話 研修委員	評議員	福井 春菜	弁護士 アステル法律事務所
理 事	榊 政彦	株式会社エーピーシー 代表取締役/熊本いのちの電話 事務局長	評議員	田崎 龍一	学校法人熊本城北学園(九州看護福祉大学) 理事長
理 事	藤谷 裕子	ピアノ講師/熊本いのちの電話 研修委員長	評議員	渡邊 隆義	カトリック教会 司祭
理 事	浅野 智弘	宗教法人蓮台寺 僧侶	評議員	伊藤真太郎	熊本YMCA 総主事
監 事	大村 豊	弁護士 大村法律事務所 所長	評議員選任・解任委員	西嶋 公一	西嶋コーポレーション株式会社 専務取締役
監 事	中村 孝彦	税理士 元中村税理士事務所 所長	評議員選任・解任委員	日野 充裕	熊本いのちの電話 研修委員
評議員	悦 正治	社会福祉法人同胞友愛会 監事	評議員選任・解任委員	大村 豊	弁護士 大村法律事務所 所長
評議員	吉村圭四郎	瑞鷹株式会社 取締役・相談役	評議員選任・解任委員	諸藤 圭子	NPO法人自立の店ひまわりパン工房・カフェ 理事
評議員	出田 信行	大熊本証券株式会社 元会長			

第25回 熊本いのちの電話チャリティサマーコンサート 延期のお知らせ

このたび、2026年8月2日(日)に開催を予定しておりましたチャリティ公演は、「令和8年熊本地震」の影響により、開催を延期することといたしました。公演を楽しみにお待ちいただいていた皆様には、多大なご迷惑をおかけしますことを、心よりお詫び申し上げます。

延期後の開催日程は、右記のとおりです。なお、2026年8月2日(日)公演のチケットは、そのまま延期公演でご利用いただけます。今後の詳細につきましては、決まり次第、ホームページおよびSNS等でお知らせいたします。

延期開催日

2027年1月9日(土)

熊本市国際交流会館ホール

地震お見舞い

皆様におかれましては、令和8年熊本地震により多くの方が被災され、今もなお困難の中にいらっしゃるかと拝察いたします。この暑さの中で地震の片付けなど大変かと思いますが、体調にお変わりはありませんか。心よりのお見舞いを申し上げますとともに、心身の健康維持にご留意されますようお願いしております。

熊本いのちの電話は、7月28日の発災後から8月2日まで電話相談を休止しておりましたが、8月3日と4日は余震活動頻発により、10時～16時までの時間短縮、8月5日から通常の24時間電話相談を継続し活動してまいりました。また、8月2日森都心プラザホールでのチャリティ公演会はいったん中止して、1月9日(土)に熊本国際交流会館を会場として、振替公演実施の準備をさせていただきます。今後とも、状況の変化が見込まれますが、可能な限り、相談業務を継続してまいります。多くの皆様のお支えにより、継続できることに感謝申し上げます。時節柄、くれぐれご自愛の上お過ごしください。

理事長 光永 尚生

事務局日誌

2026年3月～6月

3月	5日	予算理事会
	19日	チャリティ公演第1回打合せ
4月	15日	共同募金会配布交付式
	28日	東京エレクトロン九州(株)寄付感謝状授与式
5月	12日	第43期電話相談員養成講座開講式
	28日	チャリティ公演第2回打合せ
6月	1日	決算理事会
	17日	評議員会
	27日	日本いのちの電話連盟・社員総会
	28日	41周年記念会(第41期電話相談員認定式)



社会福祉法人 熊本いのちの電話
事務局

〒860-8691 熊本中央郵便局私書箱155号
TEL096-354-4343

発行人: 光永 尚生 編集: 広報委員会

熊本いのちの電話

検索

※毎日フリーダイヤル(16:00～21:00)
※毎月10日 フリーダイヤル(10日8:00～翌日8:00まで)